



2020年12月期 第1四半期 決算説明会資料

荏原 (6361)

2020年5月13日

Looking ahead,
going beyond expectations
Ahead > Beyond

株式会社 荏原製作所

目次



決算のポイント	P3	4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響	P12
1. FY20 1Q 連結決算サマリ		5. 補足資料 セグメント別数値サマリ	
① 連結業績	P4	① 受注高	P16
② セグメント別	P5	② 売上高	P17
③ 地域別売上高	P6	③ 営業利益	P18
2. FY20 1Q セグメント別業績		④ 受注残高	P19
① 風水力	P7	⑤ 地域別売上高	P20
② 環境プラント	P8		
③ 精密・電子	P9		
3. FY20 業績見通し			
① 連結業績	P10		
② セグメント別	P11		

✓ 略語の説明

- FY：会計年度（例 「FY20」は2020年12月期会計年度）
- 「1Q」は第1四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第1四半期から各四半期末までの累計値であることを示している

- ✓ 本資料で示す「地域別売上高」は売上先所在地別売上高を示している

決算のポイント

FY20 1Q 業績

		対前年同期比
■ 受注高	1,233億円	(+5.4%) ↑
■ 売上高	1,226億円	(-5.8%) ↓
■ 営業利益	70億円	(-22.8%) ↓

FY20 業績見通し

- 1-2Qおよび通期見通しは未定

業績

- 半導体市場では一部のファウンドリが設備投資を拡大し、精密・電子事業の受注が増加
- 1Qの営業利益は、風水力事業が前年同期を上回る好スタートを切ったが、精密・電子事業が減収や収益性低下などにより減益となり、全体でも前年同期比22%の減益

新型コロナウイルス感染拡大の影響

- 1Qは新型コロナウイルス感染拡大の影響により海外の一部工場での操業停止や営業活動の制限はあったが、業績への影響は軽微
- 1-2Qおよび通期見通しについては事業への影響度合いが不透明であり、現段階で合理的な算定を行うことは困難。業績予想を未定とし、開示が可能となった時点で改めて公表予定

決算のポイント：

1. FY20 1Q 連結決算サマリ 連結業績



(単位：億円)	FY19 1Q 実績	FY20 1Q 実績	増減
受注高	1,170	1,233	+ 62
売上高	1,301	1,226	- 74
営業利益	91	70	- 20
売上高営業利益率	7.0%	5.7%	- 1.3pts
経常利益	103	63	- 39
親会社株主に帰属する 四半期純利益	67	37	- 29
為替レート(対USD)	JPY110.99	JPY108.83	

1. FY20 1Q 連結業績サマリ 連結業績：

- 受注高：1,233億円(対前年同期比+62億円)
- 売上高：1,266億円(同-74億円)
- 営業利益：70億円(同-20億円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：37億円(同-29億円)

1. FY20 1Q 連結決算サマリ セグメント別



(単位：億円)		FY19 1Q 実績	FY20 1Q 実績	増減
連結合計	受注高	1,170	1,233	+ 62
	売上高	1,301	1,226	- 74
	営業利益	91	70	- 20
	売上高営業利益率	7.0%	5.7%	- 1.3pts
風水力	受注高	801	785	- 15
	売上高	815	784	- 30
	営業利益	37	51	+ 13
	売上高営業利益率	4.6%	6.5%	+ 1.9pts
環境プラント	受注高	126	45	- 81
	売上高	191	172	- 18
	営業利益	22	24	+ 2
	売上高営業利益率	11.8%	14.4%	+ 2.6pts
精密・電子	受注高	239	398	+ 159
	売上高	290	264	- 25
	営業利益	30	- 0	- 31
	売上高営業利益率	10.6%	- 0.2%	- 10.8pts
その他、調整	受注高	4	4	+ 0
	売上高	4	4	+ 0
	営業利益	0	- 5	- 5
	売上高営業利益率	8.9%	- 115.3%	- 124.2pts

5 | Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

Looking ahead, going beyond expectations
Ahead > Beyond

1. FY20 1Q 連結業績サマリ セグメント別：

<受注高>

- 精密・電子事業は、半導体市場の設備投資が昨年後半より好転しており受注高が増加

<売上高>

- 全事業、対前年同期比で減少

<営業利益>

- 風水力事業は、収益性改善や固定費減少、コンプレッサ・タービン事業の増収もあり対前年同期比で増益
- 精密・電子事業は、昨年に建設をしたドライ真空ポンプの自動化工場の固定費負担が重く減益

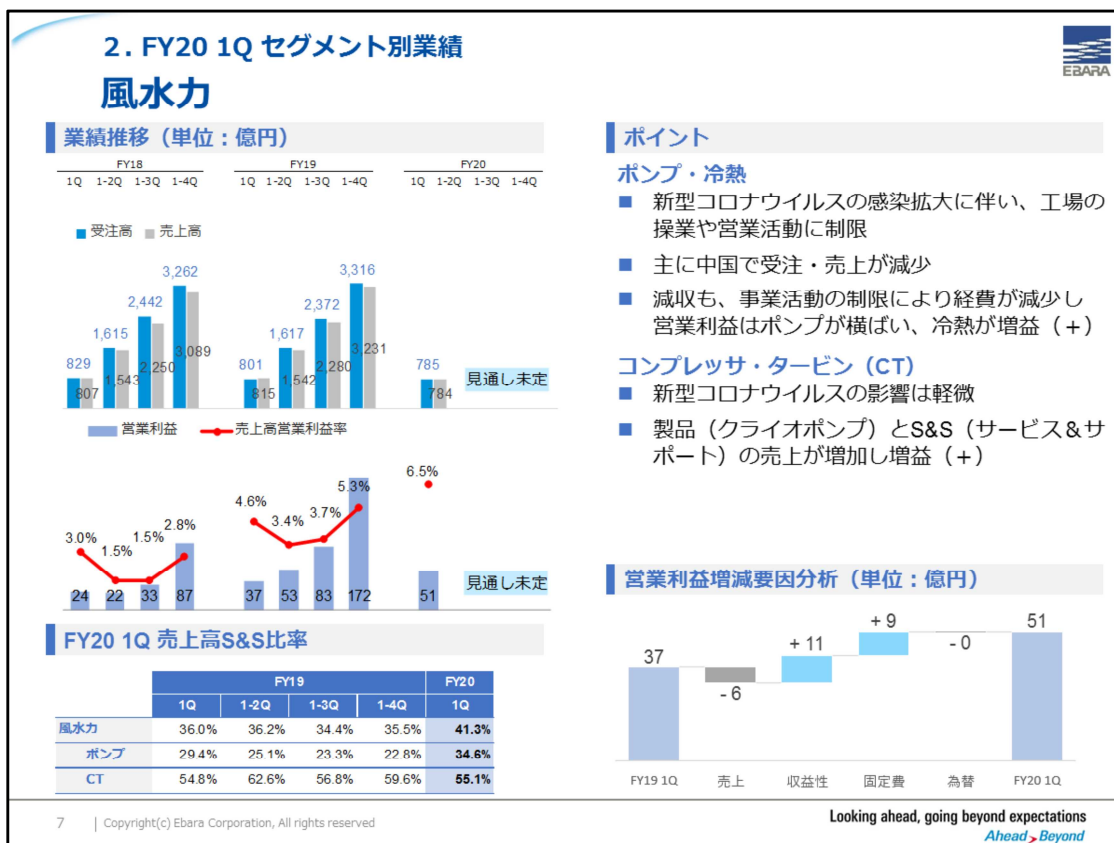
1. FY20 1Q 連結決算サマリ 地域別売上高



(単位：億円)	FY19 1Q		FY20 1Q		増減
	実績	構成比	実績	構成比	
連結合計	1,301	100.0%	1,226	100.0%	- 74
日本	681	52.3%	666	54.3%	- 14
海外	620	47.7%	560	45.7%	- 60
中国	166	12.8%	103	8.4%	- 62
アジア（中国除く）	189	14.6%	197	16.1%	+ 7
北米	120	9.3%	126	10.3%	+ 5
欧州	65	5.1%	62	5.1%	- 3
中東	50	3.9%	48	4.0%	- 1
その他	28	2.2%	22	1.8%	- 5

1. FY20 1Q 連結業績サマリ 地域別売上高：

- 中国向けの売上高が前年同期から62億円減少
- コロナウィルス感染拡大に起因するもの。中国に生産拠点を複数構えるポンプ事業と冷熱事業で工場の操業度低下などの影響



2. FY20 1Q セグメント別業績 風水力 :

受注高 : 785億円 (前年同期比-15億円)

売上高 : 784億円 (同-30億円)

営業利益 : 51億円 (同+13億円)

<ポンプ事業 : 減収減益>

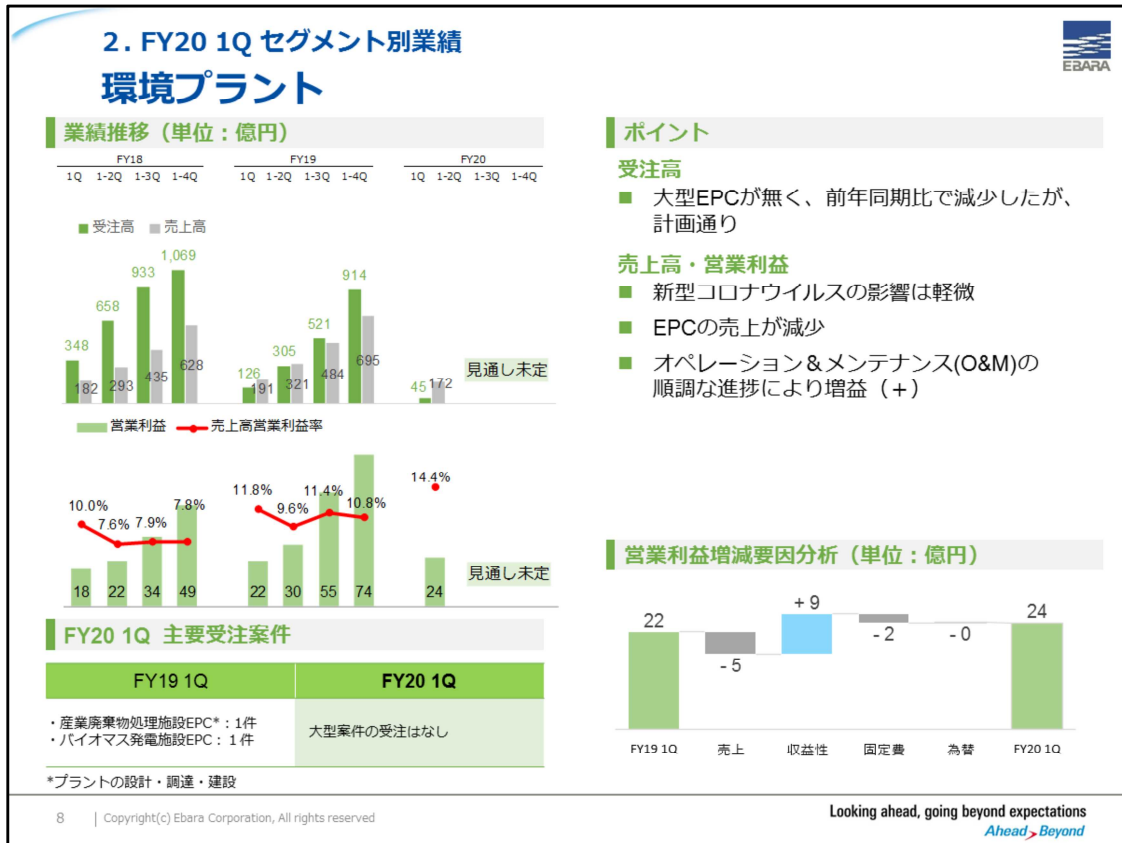
- 中国やイタリアなど早い段階でコロナウィルス感染拡大の影響を受けた地域を中心に受注・売上が減少
- 国内は建築設備市場におけるオリンピック需要後の販売減
- 公共向けポンプの好採算案件の売上増などでポンプ事業全体では営業利益は横這い

<コンプレッサ・タービン事業 : 増収増益>

- コロナウィルス感染拡大の影響は軽微
- LNG市場向けクライオポンプの製品販売が伸びたこと、サービス&サポートの売上増加により増益

<冷熱事業 : 減収増益>

- 中国市場向け売上割合が高いため、早い段階でコロナウィルス感染拡大の影響があり、生産や出荷面の制限により減収
- 固定費の減少や国内冷却塔事業の生産性改善により増益



2. FY20 1Q セグメント別業績 環境 :

受注高 : 45億円 (前年同期比-81億円)

売上高 : 172億円 (同-18億円)

営業利益 : 24億円 (同+2億円)

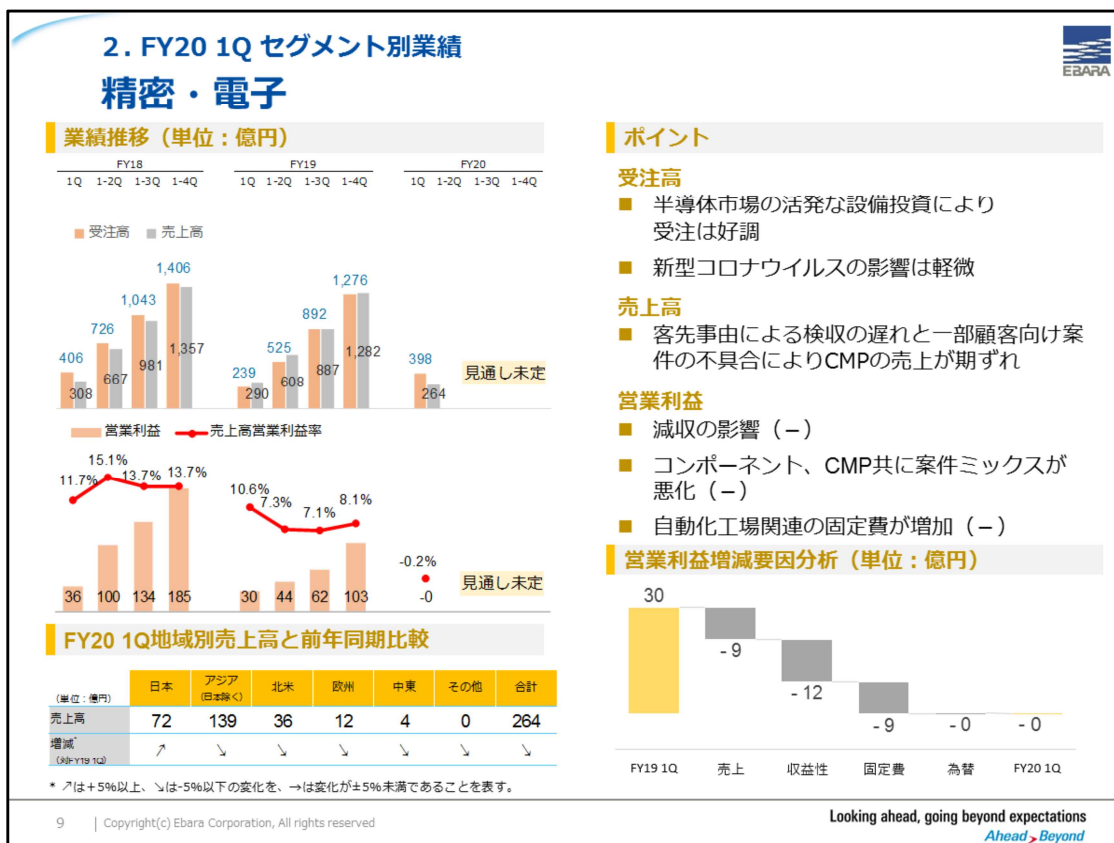
コロナウイルス感染拡大の影響は、中国に生産拠点を有しているが事業活動への影響は軽微、国内でも工事案件の遅延などもなし

<受注高>

➢ 81億円減収だが、1Qは大型EPCの受注予定がなく計画どおりに進捗

<売上高・営業利益>

➢ EPCは減収だが、採算性の高いオペレーション&メンテナンス案件が順調に進捗し増益



2. FY20 1Q セグメント別業績 精密・電子 :

受注高 : 398億円 (前年同期比+159億円)

売上高 : 264億円 (同-25億円)

営業利益 : -0億円 (同-31億円)

新型コロナウイルスの影響は軽微

<受注高>

- ▶ 受注高は前年同期から大きく増加
- ▶ 昨年後半よりロジックやファウンドリなど一部の顧客で強い投資意欲が継続
- ▶ メモリメーカーの設備投資も少しずつ回復

<売上高>

- ▶ 主にCMP事業で客先事由や不具合によるCMP売上の期ずれにより減収

<営業利益>

- ▶ 減収に加え、コンポーネント、CMP事業ともに案件ミックスにより収益性が低下
- ▶ 将来的な需要拡大に備え、ドライ真空ポンプの自動化工場の一時費用および減価償却等の成長に向けた先行費用が利益押し下げ

3. FY20 業績見通し



連結業績

(単位：億円)

発表日(年/月/日)	FY19 1-2Q	FY20 1-2Q	FY20 1-2Q	FY19 1-4Q	FY20 1-4Q	FY20 1-4Q
	実績	計画	計画	実績	計画	計画
		20/02/26	20/05/13		20/02/26	20/05/13
受注高	2,456	2,750	-	5,522	5,500	-
売上高	2,480	2,650	-	5,224	5,260	-
営業利益	129	131	-	352	306	-
売上高営業利益率	5.2%	4.9%	-	6.8%	5.8%	-
経常利益	133	131	-	355	291	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	80	80	-	233	185	-
ROIC	-	-	-	6.5%	5.0%	-

10 | Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

Looking ahead, going beyond expectations
Ahead > Beyond

3. FY20 業績見通し 連結業績：

<第2四半期累計および通期の業績見通し>

- 世界的なコロナウイルス感染拡大の影響に伴い、国内外の主要市場の動向、客先での工事進捗や移動制限、サプライチェーンの状況など、当社グループの業績に与える影響は不透明
- 業績予想の合理的な算定が困難なため、2月26日に公表した計画値を未定に変更
- 今後、合理的算定が可能となった時点で速やかに開示

3. FY20 業績見通し セグメント別



(単位：億円)

発表日(年/月/日)	FY19 1-2Q	FY20 1-2Q	FY20 1-2Q	FY19 1-4Q	FY20 1-4Q	FY20 1-4Q
	実績	計画	計画	実績	計画	計画
		20/02/26	20/05/13		20/02/26	20/05/13
連結合計	受注高	2,456	2,750	-	5,522	5,500
	売上高	2,480	2,650	-	5,224	5,260
	営業利益	129	131	-	352	306
	売上高営業利益率	5.2%	4.9%	-	6.8%	5.8%
風水力	受注高	1,617	1,630	-	3,316	3,240
	売上高	1,542	1,630	-	3,231	3,180
	営業利益	53	65	-	172	150
	売上高営業利益率	3.4%	4.0%	-	5.3%	4.7%
環境プラント	受注高	305	420	-	914	840
	売上高	321	300	-	695	670
	営業利益	30	20	-	74	55
	売上高営業利益率	9.6%	6.7%	-	10.8%	8.2%
精密・電子	受注高	525	690	-	1,276	1,400
	売上高	608	710	-	1,282	1,390
	営業利益	44	50	-	103	105
	売上高営業利益率	7.3%	7.0%	-	8.1%	7.6%
その他, 調整	受注高	7	10	-	15	20
	売上高	7	10	-	15	20
	営業利益	1	-4	-	1	-4
	売上高営業利益率	13.5%	-40.0%	-	10.9%	-20.0%

3. FY20 業績見通し セグメント別 :

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響 セグメント別の状況



■：2Qに新たに想定されるリスク

	1Q		今後想定されるリスク		
	市場	当社の状況	市場	当社への影響	影響度
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 中国の建築設備市場および石油・ガス市場などでプロジェクトの延期や出荷時期の延期要請 	<ul style="list-style-type: none"> 受注・売上が減少 中国生産拠点は3月初旬に操業度約80-90%まで回復 	<ul style="list-style-type: none"> 日本を含む先進国に加え、新興国でも建築設備市場が減速 	<ul style="list-style-type: none"> 標準ポンプの製品販売が減少 	中
	<ul style="list-style-type: none"> 欧米、東南アジアで緊急事態宣言 	<ul style="list-style-type: none"> 3月中旬以降フィリピンおよびイタリアの工場が操業を停止 	<ul style="list-style-type: none"> 石油・ガス市場などでプロジェクトの延期 	<ul style="list-style-type: none"> カスタムポンプの製品販売が減少 S&Sの減少 	
CT	<ul style="list-style-type: none"> 石油・ガス市場のダウンストリームでは顧客の設備投資が一部では期ずれするも大きな変化はなし 	<ul style="list-style-type: none"> 業績への影響は軽微 	<ul style="list-style-type: none"> 石油・ガス市場のダウンストリームで案件の発注遅延、受注済み案件の中断 	<ul style="list-style-type: none"> 製品販売の減少 S&Sの減少 	中
	<ul style="list-style-type: none"> 各国で人の移動が制限 	<ul style="list-style-type: none"> 立会試験や指導員派遣が制限 			
冷熱	<ul style="list-style-type: none"> 中国の建築設備市場で発注時期を延期する動き 	<ul style="list-style-type: none"> 受注・売上が減少 中国生産拠点は3月中旬には操業度95%まで回復 	<ul style="list-style-type: none"> 中国・東南アジアで建築設備市場が減速 	<ul style="list-style-type: none"> 製品販売の減少 	中

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響 セグメント別の状況：

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響 セグメント別の状況



■ : 2Qに新たに想定されるリスク

	1Q		今後想定されるリスク		
	市場	当社の状況	市場	当社への影響	影響度
環境 プラント	<ul style="list-style-type: none"> 日本の公共事業は影響なし 	<ul style="list-style-type: none"> 受注は計画通り 中国子会社の業績への影響は軽微 中国生産拠点は3月初旬には操業度90%まで回復 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設への影響はなし 	<ul style="list-style-type: none"> なし 	小
精密・電子	<ul style="list-style-type: none"> 半導体メーカーの設備投資計画に影響はなし 	<ul style="list-style-type: none"> 受注は堅調に推移 日本からの移動制限のため、現地スタッフにて装置の立上げを実施し、業績への影響は軽微 	<ul style="list-style-type: none"> 世界経済の停滞による顧客の設備投資時期延期 人の移動制限の長期化 	<ul style="list-style-type: none"> 半導体製造装置の需要の一時的な減少 装置の立上げやオーバーホールの遅延 	中

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響 セグメント別の状況 :

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響



財務状況

- 1Qは手元流動性は十分に確保しており、資金面に関して事業活動への影響はみられない
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響が仮に年内まで継続した場合でも、それに耐えうる十分な手元資金及び資金調達余力を確保している
- 資金面でのリスクを最小化するよう留意し、財務健全性の維持に努める

	1Qの状況	今後の見通し
手元流動性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手元資金は月商3か月分以上を保有 ■ 海外子会社のキャッシュポジションによっては、必要な資金手当てを前倒しで実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有事においてはキャッシュポジションを平時の月商2か月分に拘らず厚く保有する ■ 4-6月は公共案件の売上債権回収が進み手元資金は積みあがる見通し
資金調達枠	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有事に備えた多様な資金調達手段を確保しており使用残高はなし ・ コミットメントライン 450億円 ・ 当座貸越枠 50億円 ・ CP発行枠 400億円 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 必要十分な資金調達枠の維持
財務健全性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 適正水準を安定的に維持 ・ 自己資本比率：44.5% ・ D/Eレシオ：0.38倍 ・ R&I格付：シングルAフラット 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 財務健全性および信用格付の維持 ・ 自己資本比率：40%以上確保 ・ D/Eレシオ：0.3~0.5倍のレンジ内 ・ R&I格付：A格の維持

4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響 財務状況：

- 3月末時点で手元資金は月商3か月以上と厚く保有しており、キャッシュフロー面は十分な余裕
- 海外子会社での操業停止や納期遅れなどによる資金繰りリスクなどは必要に応じて早期に手当てを実施
- 仮に年内にコロナウイルス感染拡大の影響が続いたとしても、手元資金の水準、資金調達枠は十分な余力を確保
- コロナウイルス感染拡大の長期化に備え、財務リスクを最小化するよう今後も十分な手元流動性と財務健全性の維持に留意

5. 補足資料 セグメント別数値サマリ 受注高



(単位：億円)

発表日(年/月/日)	1Q			FY19 実績	1-2Q		FY19 実績	1-4Q		
	FY19 実績	FY20 実績	増減		FY20 計画 20/2/26	FY20 計画 20/05/13		FY20 計画 20/02/26	FY20 計画 20/05/13	
連結合計	1,170	1,233	+ 62	2,456	2,750	-	5,522	5,500	-	
風水力	801	785	- 15	1,617	1,630	-	3,316	3,240	-	
ポンプ	439	431	- 7	886	860	-	1,763	1,810	-	
CT	239	235	- 4	456	510	-	1,020	930	-	
冷熱	89	72	- 16	203	210	-	381	380	-	
その他	33	45	+ 12	70	50	-	151	120	-	
環境プラント	126	45	- 81	305	420	-	914	840	-	
精密・電子	239	398	+ 159	525	690	-	1,276	1,400	-	
コンポーネント	127	160	+ 33	252	290	-	535	580	-	
CMP	97	219	+ 121	248	370	-	677	750	-	
その他	13	18	+ 4	24	30	-	63	70	-	
その他	4	4	+ 0	7	10	-	15	20	-	

5. 補足資料 セグメント別数値サマリ

売上高



(単位：億円)

発表日(年/月/日)	1Q			FY19 実績	1-2Q		FY19 実績	1-4Q	
	FY19 実績	FY20 実績	増減		FY20 計画 20/2/26	FY20 計画 20/05/13		FY20 計画 20/2/26	FY20 計画 20/05/13
連結合計	1,301	1,226	- 74	2,480	2,650	-	5,224	5,260	-
風水力	815	784	- 30	1,542	1,630	-	3,231	3,180	-
ポンプ	510	460	- 49	884	910	-	1,749	1,770	-
CT	172	216	+ 43	393	460	-	952	910	-
冷熱	88	71	- 16	190	200	-	377	370	-
その他	44	36	- 7	74	60	-	152	130	-
環境プラント	191	172	- 18	321	300	-	695	670	-
精密・電子	290	264	- 25	608	710	-	1,282	1,390	-
コンポーネント	146	136	- 10	296	280	-	589	570	-
CMP	130	114	- 16	283	410	-	626	770	-
その他	13	14	+ 1	28	20	-	66	50	-
その他	4	4	+ 0	7	10	-	15	20	-

5. 補足資料 セグメント別数値サマリ 営業利益



(単位：億円)

発表日(年/月/日)	1Q			1-2Q			1-4Q		
	FY19 実績	FY20 実績	増減	FY19 実績	FY20 計画 20/02/26	FY20 計画 20/05/13	FY19 実績	FY20 計画 20/02/26	FY20 計画 20/05/13
連結合計	91	70	- 20	129	131	-	352	306	-
風水力	37	51	+ 13	53	65	-	172	150	-
ポンプ	51	50	- 1	56	40	-	110	85	-
CT	- 12	- 4	+ 8	- 1	10	-	48	45	-
冷熱	2	5	+ 2	8	10	-	18	15	-
その他	- 2	0	+ 3	- 9	5	-	- 4	5	-
環境プラント	22	24	+ 2	30	20	-	74	55	-
精密・電子	30	- 0	- 31	44	50	-	103	105	-
その他、調整	0	- 5	- 5	1	- 4	-	1	- 4	-

5. 補足資料 セグメント別数値サマリ 受注残高



(単位：億円)

発表日(年/月/日)	1Q			1-2Q			1-4Q		
	FY19 実績	FY20 実績	増減	FY19 実績	FY20 計画 20/02/26	FY20 計画 20/05/13	FY19 実績	FY20 計画 20/02/26	FY20 計画 20/05/13
連結合計	4,470	4,836	+ 365	4,539	4,974	-	4,874	5,114	-
風水力	2,090	2,111	+ 21	2,147	2,167	-	2,167	2,227	-
ポンプ	904	913	+ 8	967	930	-	980	1,020	-
CT	941	940	- 1	921	983	-	933	953	-
冷熱	171	165	- 5	178	178	-	168	178	-
その他	73	92	+ 19	80	73	-	83	73	-
環境プラント	2,078	2,188	+ 109	2,125	2,481	-	2,361	2,531	-
精密・電子	301	536	+ 234	265	325	-	345	355	-
その他	0	0	+ 0	0	0	-	0	0	-

5. 補足資料 セグメント別数値サマリ 地域別売上高



(単位：億円)

	1 Q		増減
	FY19 実績	FY20 実績	
風水力	815	784	- 30
日本	436	419	- 17
アジア (日本除く)	195	158	- 37
北米	62	90	+ 27
欧州	46	50	+ 3
中東	45	44	- 1
その他	28	22	- 5
環境プラント	191	172	- 18
日本	186	170	- 16
アジア (日本除く)	5	2	- 2
精密・電子	290	264	- 25
日本	56	72	+ 16
アジア (日本除く)	152	139	- 13
北米	57	36	- 21
欧州	18	12	- 6
中東	4	4	- 0
その他	0	0	- 0

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。